

# 2025年度の事業計画

## 1 概要

2025年度は、「第二期愛知県図書館の基本的な運営方針（2023-2027）」の施策体系に基づき、別表の87事業を実施する。

## 2 数値目標

第二期基本的運営方針で設定した以下の9項目の数値目標に向けて取り組む。

| 2025年度の目標                                                 | 第二期基本的運営方針（2023-2027）の目標                         |
|-----------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
| ① 蔵書検索アクセス数<br>5,000,000回(※1)                             | 2,100,000回<br>(上方修正)7,500,000回【2027年度】(※1)       |
| ② 利用者の満足度<br>来館者アンケートでの「来館の目的が達成できた」が現状（2021年度：85.6%）を上回る | 現状（2021年度：85.6%）を上回る                             |
| ③ SNSの発信数と閲覧数<br>・発信数 1,000件<br>・閲覧数 900,000件             | ・発信数 1,000件<br>・閲覧数 900,000件                     |
| ④ 企画展示・イベントの実施回数<br>・展示 50回<br>・イベント 100回(※2)             | ・展示 50回<br>・イベント 70回<br>(上方修正)・イベント 100回(※2)     |
| ⑤ 県内図書館等への協力貸出冊数<br>13,000冊(※3)                           | 16,000冊以上<br>(下方修正)13,000冊(※3)                   |
| ⑥ 市町村立図書館経由で貸出を利用する学校数<br>35校以上                           | 35校【2027年度】                                      |
| ⑦ 電子書籍へのアクセス件数<br>現状(2022年度上半期月平均：5,541件)を上回る             | 現状(2022年度上半期月平均：5,541件)を上回る                      |
| ⑧ デジタルアーカイブ公開数<br>1,170タイトル以上(※4)                         | 1,140タイトル【2027年度】<br>(上方修正)1,210タイトル【2027年度】(※4) |
| ⑨ 職員研修の受講者数<br>延べ500人以上                                   | 延べ500人以上                                         |

- (※1) 蔵書検索アクセス数  
…2023年度、2024年度ともに目標を上回ったため、上方修正する。上昇傾向のため、平均上昇率を実績数に乗じて算出。
- (※2) イベントの実施回数  
…2023年度、2024年度ともに目標を上回ったため、上方修正する。
- (※3) 県内図書館等への協力貸出冊数  
…全国的に貸出数・協力貸出数が減少傾向にあるため、大幅な増加ではなく前年度を上回る数値を目標とする。
- (※4) デジタルアーカイブ公開数  
…すでに2027年度までの目標を上回っているため、上方修正する。

## 3 主な事業内容

- 【1】「すべての県民の「知りたい」に応える図書館」に向けた取組
- ・視覚障害者等への対面朗読や録音図書作成サービスを充実させるため、朗読協力員を追加募集し、養成講座を開催（新規）  
・若い人たちに読書の楽しさを伝えるとともに、当館の活動を知ってもらうため、館外でのイベント等を実施（新規）
- 始め32事業  
[関連する数値目標 ①②⑤⑦]
- 【2】「情報発信・交流活動の拠点としての図書館」に向けた取組
- ・企画展示や講演会を開催し、県政の情報発信と所蔵資料の一層の利活用を促進  
・Instagramによる情報発信を開始（新規）  
・利用者スペースの拡充など、サードプレイスとしての機能の充実について、長寿命化改修工事の機会をとらえ検討（新規）
- 始め13事業  
[関連する数値目標 ……③④]
- 【3】「ネットワークのハブとなる図書館」に向けた取組
- ・県内市町村立図書館との資料搬送定期便を運行  
・協力貸出や遠隔地返却の広報等を充実させ、利用促進を図る（新規）  
・県図書館と市町村立図書館職員との人事交流を実施  
・図書館地区別（東海・北陸地区）研修を、集合形式のほか、オンライン形式を採用し、参加受講しやすいように開催（新規）
- 始め22事業  
[関連する数値目標 ……⑤⑥]
- 【4】「デジタル技術の活用により新たな社会に対応する図書館」に向けた取組
- ・読書バリアフリー推進の観点も踏まえ、電子書籍のコンテンツの充実を図るとともに、利用者拡大に向けた分かりやすいWebサイトや効果的なPRの方策を検討・実施  
・デジタルアーカイブの「ジャパンサーチ」との連携を目指す（新規）  
・明治期地域新聞マイクロフィルムをデジタル化し、館内の端末で公開（新規）
- 始め8事業  
[関連する数値目標 ……⑦⑧]
- 【5】「持続可能なサービス環境を備えた図書館」に向けた取組
- ・県の拠点図書館としての役割について理解を深め、司書職員の専門性の向上、育成を図る館内研修を実施  
・長寿命化改修工事について、基本設計及び実施設計に盛り込む必要がある改修箇所を精査し、調整を行う（新規）
- 始め12事業  
[関連する数値目標 ……⑨]